

監 査 論

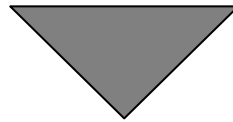
本試験

問題 12 監査基準の一般基準に関する次の記述のうち、正しいものの組合せとして最も適切な番号を一つ選びなさい。(5 点)

ア. 監査人の独立性は、一般に監査人の身分的・経済的独立性と精神的独立性からなり、精神的独立性の保持が必要となるのは、身分的・経済的独立性に影響を与える可能性があるからである。

《解答 12》

ア. 誤 身分的・経済的独立性の保持が必要となるのは、精神的独立性に影響を与える可能性があるからである。本肢は説明が逆であるため、誤りである。



短答ポイントアップ答練 第 1 回

問題 4 我が国の企業会計審議会が公表する「監査基準」に関する次のア～エの記述のうち、正しいものが二つある。その記号の組合せの番号を一つ選びなさい。(5 点)

～ 略 ～

イ. 外観的独立性とは、監査人の形式的な外観に関する問題であり、あくまでも監査人が精神的独立性を保持していることに対する疑念を利害関係者に抱かせないようにし、財務諸表監査に対する社会的信頼性を確保するためにその保持が求められているが、外観的独立性が損なわれた場合、精神的独立性に影響を及ぼすことがある。

《解答 4》

イ. 正 監査人が被監査会社から身分的・経済的に独立していない場合には、公正不偏の態度を保持する姿勢が弱くなったり、場合によってはその態度が失われてしまうおそれがある。つまり、外観的独立性が損なわれていることにより、精神的独立性が損なわれるおそれがある。